

穂北継承会

2月20日（金）穂積北中学校の伝統を3年生から1・2年生に引き継ぐ、穂北継承会が行われました。まずは生徒会執行部から、今年一年の活動報告を行いました。委員長の話から、生徒会活動の成果と課題、生徒会長からは後輩に引き継いでほしいことが伝えられました。

各学年も、一年間の歩みを発表し、その成長の姿を合唱で示しました。どの学年の歌声も合唱祭以上と感じるような迫力やハーモニーがあり、聞き応えのあるものでした。

継承会後半は、3年生の『自分史』の発表でした。各学級で選ばれた6名の生徒が、中学校生活での経験や、その経験から感じた喜びや葛藤など、自分自身を見つめ、振り返ったことを語りました。1・2年生の生徒は、先輩の思いを知ること自分自身を振り返り、これからの学校生活や将来について考える機会となりました。

そして最後は、3年生の学年発表でした。卒業式に参加しない1・2年生にとって、全校で顔を合わせる最後の機会となり、とても心に響くものでした。圧巻の合唱は、卒業の決意や後輩たちへ誇りを示す素晴らしいものでした。会の締めくくりに全校で歌った校歌は、今年度最後の全校合唱でした。卒業に向かう思い、引き継ぐ思い、様々な思いのこもった全校合唱になりました。今日ここで得た思いを胸に、それぞれの今後の活躍を期待します。



